



## 品質

- ・日本薬局方規格準拠 (L-セリン)
- ・医薬部外品原料規格準拠 (L-セリン)
- ・BSE/TSEフリー

# セリン

(L-/D-/DL-)  
Made in Japan

## 認証

- ・EU GMP (L-セリン)



- ・安心の国内製造 (福岡県大牟田市)
- ・専用プラント

## 信頼

### 〈セリンとは〉

セリンはセリシン(絹糸に含まれる蛋白質の一種)の加水分解物から1865年に初めて単離された非必須アミノ酸の1種です。

L-セリンは医薬品として輸液製剤などに用いられるほか、化粧品添加剤としても利用されています。加えて近年は食品添加物としての使用が認められるなど、その応用範囲が広がっています。

また、3種のセリンはいずれも様々な医薬原体の原料として用いられています。

### 用途

医薬品

輸液製剤  
医薬品原料

化粧品

保湿クリーム  
美容液

食品

サプリメント

〈ご注意〉 セリンに関する規制は国と地域によって異なります。ご使用前に法令を十分にお確かめ下さい。

〈一般規格〉 ※分析法は日本薬局方に準ずる。

L-セリン	規格値
性状（外観）	白色の結晶性粉末
確認試験	標準品と同じ
比旋光度	+14.4 ~ +15.5
pH	5.2 ~ 6.2
純度試験	
（1）溶状	無色澄明
（2）塩化物	0.02%以下
（3）硫酸塩	0.02%以下
（4）アンモニウム	0.02%以下
（5）重金属	10ppm以下
（6）鉄	10ppm以下
（7）その他アミノ酸	標品より多くない
乾燥減量	0.2%以下
強熱残分	0.1%以下
含量（滴定）	99.0 ~ 101.0%

DL-セリン	規格値
性状（外観）	白色の結晶性粉末
確認試験（IR）	標準品と同じ
比旋光度	-0.5 ~ +0.5
重金属	10ppm以下
乾燥減量	0.2%以下
強熱残分	0.1%以下
含量（滴定）	99.0 ~ 101.0%

D-セリン	規格値
性状（外観）	白色の結晶性粉末
確認試験	標準品と同じ
比旋光度	-15.5 ~ -14.4
pH	5.2 ~ 6.2
純度試験	
（1）溶状	無色澄明
（2）塩化物	0.02%以下
（3）硫酸塩	0.02%以下
（4）アンモニウム	0.02%以下
（5）重金属	10ppm以下
（6）その他アミノ酸	標品より多くない
乾燥減量	0.2%以下
強熱残分	0.1%以下
含量（滴定）	99.0 ~ 101.0%

〈荷姿〉

50 kg ファイバードラム

〈監査履歴〉

GMP監査（EDQM）  
その他顧客監査多数

